オープンバッジとは

オープンバッジ3.0についても解説

｜前編

デジタル・ナレッジ

CONTENTS

目次

第一章

オープンバッジとは

第二章

オープンバッジの種類

第三章

オープンバッジ導入のメリット

第四章

オープンバッジの活用方法

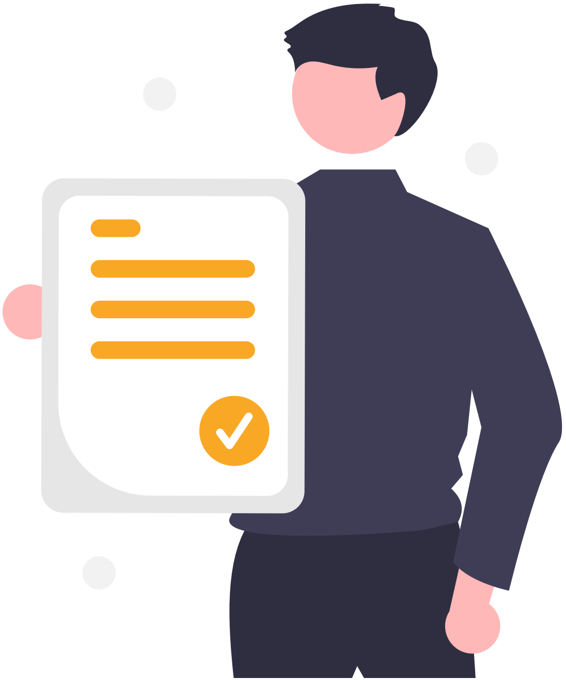
Copyright 2024 Digital Knowledge co.,ltd. All rights reserved.

第一章
オープンバッジとは

Copyright 2024 Digital Knowledge co.,ltd. All rights reserved.

オープンバッジ、それは“紙の証明書のDX化”

オープンバッジとは**世界共通の技術標準規格であり、それに基づき発行される「デジタル証明書」**です。デジタルバッジとも呼ばれます。従来の紙の証明書とは異なり、バッジの画像ファイルにメタデータが埋め込まれており、その人が持つ資格やスキル、学習や研修の受講や修了を証明します。つまり、証明書を紙やモノではなく、データとして授与・取得できます。



Copyright 2024 Digital Knowledge co.,ltd. All rights reserved.

ウォレットに貯めて生涯使える

オープンバッジは教育機関や企業から発行され、**受け取った人は自身の「オープンバッジウォレット」でまとめて一元管理**できます。紛失や再発行の手間もありません。オープンバッジのデータは標準化されているため、ＳＮＳやメールで簡単に共有ができ、電子履歴書に掲載することも可能。就職活動やキャリア形成の際、スキルや経験をひと目で伝える有力なツールとなり、能力に基づいて人材を評価するジョブ型採用においても効果を発揮します。

オープンバッジの真の価値は検証性

ブロックチェーン技術を応用したオープンバッジは極めて信頼性が高く、**偽造や改ざんのリスクが低い**という特長があります。さらに、埋め込まれたリンクによってその資格、成績、修了が**本物かどうかを検証できる仕組みが付加**されています。このため、海外では米ハーバード大学などの名門大学をはじめ、一流企業、政府機関などでも活用されており、国内でもデジタル庁が「デジタル推進委員」の任命にオープンバッジを活用するなど導入が始まっています。

Copyright 2024 Digital Knowledge co.,ltd. All rights reserved.

第二章
オープンバッジの種類

Copyright 2024 Digital Knowledge co.,ltd. All rights reserved.

オープンバッジの種類

オープンバッジは目的別に5つの種類に分けられます。

1. 専門スキルを証明する

専門的な技術やスキル、能力を証明するバッジです。例えば、IBM やマイクロソフトといったIT企業では、自社製品や技術についての独自基準があり、社内研修で該当するスキルを身につけた社員にバッジを発行しています。

2. 学位・単位・資格を証明する

大学や教育機関の講座修了を知識試験などで評価し、バッジを発行します。学位・単位の取得や資格の取得もこの分類に含まれます。今後は国家資格も含めた証明書がオープンバッジに置き換わっていくと考えられます。

Copyright 2024 Digital Knowledge co.,ltd. All rights reserved.

3.イメージの向上

オープンバッジを発行することで信頼性の高い資格証明や受講証明を提供できると同時に、最新技術へのいち早い対応やDX推進を内外にアピールすることができます。

4.タレントマネジメントの実現

社員のスキルを正しく把握・管理することは、タレントマネジメントを実現する第一歩です。
オープンバッジを人事システムや社内研修における学習管理システム（LMS）と連携することで、人的資本経営や人材戦略の確かなエビデンスとして活用できます。

5.採用活動の生産性・精度向上

採用活動の経歴書において、これまでは事実と異なる経歴が記載されていても確かめることはできませんでした。オープンバッジであれば自動的に真偽を検証できるため、企業側はより多くの応募者への対応が可能となり、生産性や採用精度を高めることにつながります。

Copyright 2024 Digital Knowledge co.,ltd. All rights reserved.

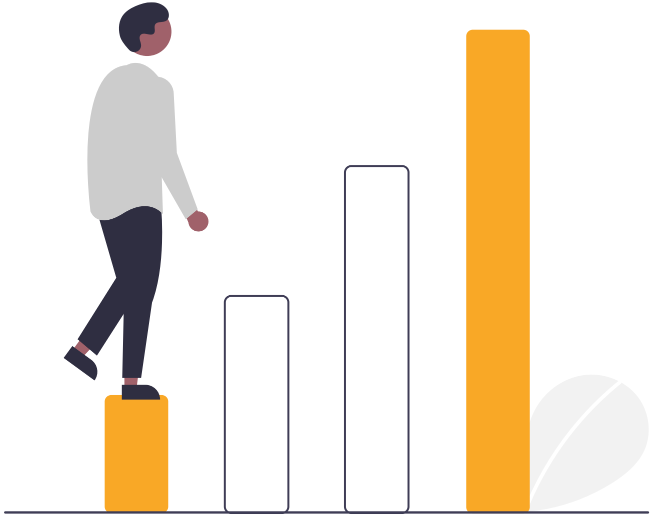
第三章
オープンバッジ導入のメリット

Copyright 2024 Digital Knowledge co.,ltd. All rights reserved.

オープンバッジ導入のメリット

1. 学習意欲の向上

学習修了や研修参加を機に発行されるオープンバッジは、受講者にとって大きな達成感をもたらします。学習意欲や継続意欲の向上を促進すると共に、新たなバッジを取得する動機付けにもつながります。



2.コスト削減

これまでかかっていた紙の証明書の印刷や発送コストを削減することができます。証明書の発行に伴う人的作業を軽減できるのも大きな利点です。

Copyright 2024 Digital Knowledge co.,ltd. All rights reserved.

3. 社会的スキルを証明する

生活を豊かにするソフトスキルの獲得にもオープンバッジを活用することができます。健康やウェルネス、文化的能力、リーダーシップやマネジメント力など、幅広い分野に対してバッジを発行します。

4. 参加・出席・受賞を証明する

イベントやワークショップへの参加、研修や講義の出席に対しバッジを発行します。コンテストの受賞といった経験や評価を可視化するためにもオープンバッジは有効です。

5. 採用活動の生産性・精度向上

採用活動の経歴書において、これまでは事実と異なる経歴が記載されていても確かめることはできませんでした。オープンバッジであれば自動的に真偽を検証できるため、企業側はより多くの応募者への対応が可能となり、生産性や採用精度を高めることにつながります。

Copyright 2024 Digital Knowledge co.,ltd. All rights reserved.

第四章
オープンバッジの活用方法

Copyright 2024 Digital Knowledge co.,ltd. All rights reserved.

オープンバッジの活用方法

ここでは大学、企業、資格の現場における具体的な活用方法をご紹介します。

大学

- ◆ **学位・単位をオープンバッジで証明**
- ◆ **マイクロクレデンシャルとして活用**
- ◆ **複数大学における単位管理、単位互換に**
- ◆ **模擬講義を受講した高校生にオープンバッジを発行**
- ◆ **科目履修生である高校生に、大学入学後に既修得単位認定を受けられる手段としてオープンバッジを活用**

ひとつの大学を履修・卒業するという従来のスタイルから、国内外の複数大学を履修・卒業する新たなスタイルが生まれつつあります。複数大学をまたいだ単位管理、単位互換にオープンバッジは最適です。また、マイクロクレデンシャルや高大接続のプロモーション・単位認定にもオープンバッジが活用できます。

Copyright 2024 Digital Knowledge co.,ltd. All rights reserved.

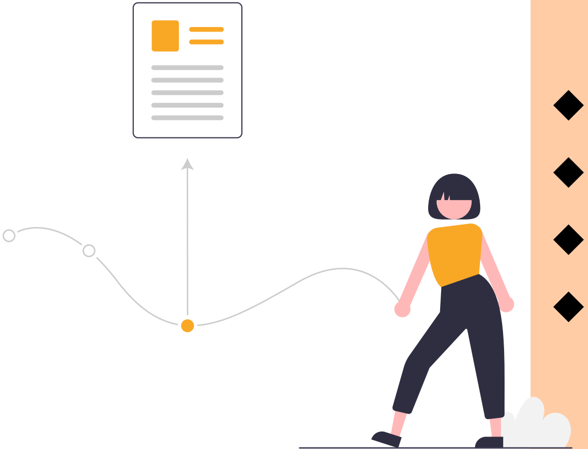
企業

- ◆ 従業員のスキルの棚卸し（公的資格やスキル、経験など）
- ◆ 研修の受講・修了をオープンバッジで証明
- ◆ 社内認定資格やスキル、社内受賞も可視化
- ◆ 採用プロセスのスキル評価に
- ◆ 個々のキャリアプラン策定の根拠として
- ◆ 人的資本経営への活用

全スタッフのスキルの可視化やタレントマネジメントの実現、リスキリング対応としてオープンバッジが活用できます。また、会社独自の社内資格は業務を行う上でとても重要なスキル。社長賞などの社内賞も同様です。これらをオープンバッジで見える化することで、新たなスキルとして評価軸に乗せることができます。

Copyright 2024 Digital Knowledge co.,ltd. All rights reserved.

資格団体



- 改ざんされない資格証明書としてオープンバッジを発行
- 資格の知名度向上やコストダウンに
- オープンバッジ資格証の提示により受けられる割引・各種サービス
- アップセル・クロスセルの機会創出

オープンバッジは従来の紙の証明書とは異なり、紛失や再発行の手間がなく、スマホで持ち歩くことができます。そのポータビリティ(可搬性・携帯性)の高さを利用した、新しい使い方が可能です。また、すでに資格を取得しオープンバッジを取得した方に一斉連絡ができる新機能（※）により、上級資格や関連資格の案内ができるようになることが期待されています。

※開発検討中

Copyright 2024 Digital Knowledge co.,ltd. All rights reserved.

オープンバッジと連携するなら デジタル・ナレッジ

KnowledgeDeliver（ナレッジデリバー）

デジタル・ナレッジのLMS『KnowledgeDeliver』は、多くの医療機関への導入実績を持ち、実績に裏付けられた国内有数の統合型eラーニングプラットフォームです。充実した管理機能により、受講者の学習進捗を効率的に管理し、効果的な教育を実現します。さらに、導入から運用までのサポート体制も整っており、安心してご利用いただけます。

詳細・導入事例はこちら

Copyright 2024 Digital Knowledge co.,ltd. All rights reserved.

| KnowledgeDeliverの特徴

1．映像教材など動的でわかり易い教材を脅威の手軽さで作成可能
2．マルチブラウザ・OS対応で、スマホ・タブレットなど多種多様な学習スタイルに対応
3．「使いやすさ」と「多機能性」の両方を追求した運用管理機能
4．ASP、クラウド、パッケージなど豊富な導入形態をご用意
5．定期的なバージョンアップで新機能追加と最新クライアント環境に対応
6．ご要望に応じた柔軟なカスタマイズ対応
7．数十万名様向けの大規模運用対応
8．第三者機関による脆弱性診断・検査の定期受診による万全のセキュリティ対策
9．プライバシーマーク®、ASP・SAAS安全・信頼性情報開示認定済み
10．サポートセンタによる安心の運用サポート体制

Copyright 2024 Digital Knowledge co.,ltd. All rights reserved.

KnowledgeDeliverが選ばれる理由

選ばれ続ける８つの安心

これ一つで完結

eラーニングに必須の 「教材作成」「学習」「運用管理」機能を標準搭載。 他のツールをご用意いただく必要がありません。

マルチデバイス対応

PCはもちろん、スマートフォン、タブレットでも学べるマルチデバイス対応。 スマホで動画配信も可能です。

年4回のバージョンアップ

お客様のニーズやトレンドに合わせた 新機能追加、最新クライアント環境に対応。 新しいLMSを提供し続けています。

2000以上の導入実績

企業・官公庁・医療機関など実績多数。 売上拡大も効率化もコスト削減も、 各分野に精通した専門部署にお任せください。

ご要望にあわせたカスタマイズ

課題や目的が違えば導入すべきeラーニングの形も異なります。 お客様のご要望にあわせた柔軟なカスタマイズ が強みです。

豊富な導入形態・大規模運用

ASP、オンプレミス、DKクラウド、パブリッククラウド等、 豊富な導入形態をご用意。数十万名様向けの大規模運用にも対応。

安心の運用サポート

運用ご担当者様や受講者様向けにサポートセンタを設置。電話、メールによるサポートで より円滑な運用をサポートいたします。

個人情報保護・セキュリティ対策も万全

KnowledgeDeliverを基盤としたASPサービス「ナレッジデリ」では「ASP・SaaS安全・信頼性情報開示認定」を受けています。。

Copyright 2024 Digital Knowledge co.,ltd. All rights reserved.

皆さまからのご連絡をお待ちしております

メールで質問	電話で質問	サイトを見る
infoadmin@d-k.jp	導入のご相談 050-3628-9240 その他 03-5846-2131	デジタル・ナレッジ 検索

デジタル・ナレッジ

Copyright 2024 Digital Knowledge co.,ltd. All rights reserved.